

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム こくぶ太陽の家

作成日 令和 4年 5月 7日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍以前から市職員との関係性が希薄であり、現状の報告に留まっている。	一方的な報告にならないよう、市職員からの情報提供や意見を出して頂く工夫を取り入れる。	現状報告とは別にQ&Aや研修報告について回答など、反応が返せる資料を作成し提出する。	5月運営推進会議報告時点から(5/25日頃)
2	6	適正化に向けての取り組みはあるものの、書面などの記録として少ない。	毎月のミーティング内での確認に留まっている為、4半期に一度は専門の時間を設け、適正化に向け話し合う。	4半期に一度、検討事例や資料を用いてより高度な知識や技術の習得に努める。	6月ミーティングより開始
3	9	契約内容に取り組みにない文言等もあり、御家族の誤解を生じかねない。	自施設でのサービス採用を再度見直し契約内容を精査、本部にも確認頂き不備のない書類の作成を行う。	自施設では利用できないサービス内容など削除し、作成後御家族に確認と署名頂く。	2カ月(現在作成中の災害対策の見直し完了後)
4	35	備蓄準備はしているが、訓練は足りておらず実際に起きた時に実行出来るか不安である。	実際の災害時に利用者様と職員が共に危機感を持って臨める状態にする。	簡易な物でも毎月1回は訓練を行い、災害や防犯の意識付けを行う。	2カ月(現在作成中の災害対策の見直し完了後)
5	49	コロナ禍とはいえ外出が全く出来ておらず、支援や対策も先送りになっている。	感染対策を徹底し、安全に外出出来る取り組みの支援、万が一の感染時の対応も迅速に行えるようにする。	感染発生時マニュアルを再度見直し、外出先での行動や対応でも不安のないマニュアルの作成を行う。	2カ月(夏季外出計画前を目途に)

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。